

入院患者における転倒転落予測因子の検討に関する研究

研究協力をお願い

当教室では「入院患者における転倒転落予測因子の検討」という研究を中央倫理委員会の承認および研究機関の長（学長：弦間昭彦）の許可のもと、倫理指針および法令を遵守して行います。研究目的や研究方法は以下のとおりです。直接のご同意はいただかずに、この掲示によるお知らせをもって実施します。

皆様方には研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力をお願いします。この研究へのご参加を希望されない場合、途中からご参加取りやめを希望される場合、また、研究資料の閲覧・開示、個人情報の取り扱い、その他研究に関するご質問などは下記の問い合わせ先へご連絡ください。

1. 研究の対象

2018年4月1日から2024年9月30日までに日本医科大学付属病院または日本医科大学千葉北総病院に入院された患者さん。

2. 研究の目的

本研究の目的は入院中の転倒転落について評価することにより、効果的な転倒転落の予防策を明らかにすることです。

3. 研究の方法

この研究は日本医科大学医療管理学を研究代表機関とする多機関共同研究で、研究代表者は日本医科大学医療管理学 松山琴音、研究事務局は日本医科大学医療管理学 西野拓也です。他の参加研究機関は日本医科大学付属病院（研究責任者：宮城泰雄）、日本医科大学千葉北総病院（研究責任者：金徹）です。

2018年4月1日から2024年9月30日までに日本医科大学付属病院または日本医科大学千葉北総病院に入院された患者さんのうち転倒転落が発生した患者さんと発生しなかった患者さんを比較し、どのような状態の患者さんが転倒転落発生の可能性が高いかを評価します。

研究実施期間は実施許可日から2027年3月31日までです。

4. 研究に用いる試料・情報

この研究は、患者さんの以下の情報を用いて行われます。

試料：なし

情報：年齢、性別、既往歴、血液データ、転倒転落発生記録など

利用を開始する予定日：実施許可日

提供を開始する予定日：実施許可日

情報の提供を行う機関：日本医科大学付属病院（院長：汲田伸一郎）、日本医科大学千葉北総病院（院長：別所竜蔵）

情報の提供を受ける機関：日本医科大学（学長：弦間昭彦）

情報の取得の方法：研究目的でない診療の過程で取得

この研究に関する情報は、容易に個人を特定できないように記号化した番号により管理され、日本医科大学

医療管理学教室 西野拓也が教室内のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管し、あなたの個人情報を個人が特定できる形で使用することはありません。参加研究機関のデータは、日本医科大学付属病院医療安全管理部、日本医科大学千葉北総病院医療安全管理部のインターネットに接続されていないパスワードのかかったパーソナルコンピュータに保管します。

また、患者さんから、研究を継続されることについて同意の撤回がなされた場合は、個人情報は速やかに廃棄します。また、研究結果の報告、発表に関して、個人を特定される形では公表しません。

5. 問い合わせ先窓口

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の患者さんの個人情報および知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書および関連資料を閲覧することができます。

また、試料・情報が研究に用いられることについて、患者さんまたは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

日本医科大学付属病院 医療安全管理部 宋 静香

〒113-8603 東京都文京区千駄木 1-1-5

電話番号：03-3822-2131（代表） 内線：25767

メールアドレス：shizuka@nms.ac.jp